

感 染 症 週 報 [市内週報 平成21年第17週]

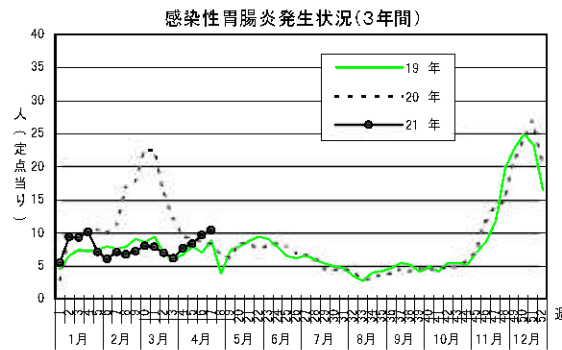
結核・感染症発生動向調査

平成21年4月28日

平成21年第17週感染症発生状況【川崎市内】

平成21年4月20日～平成21年4月26日

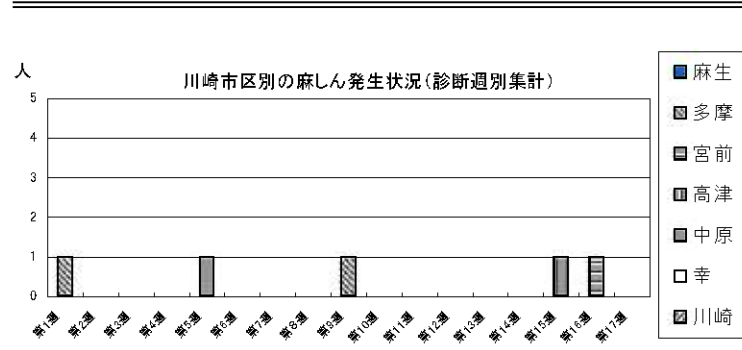
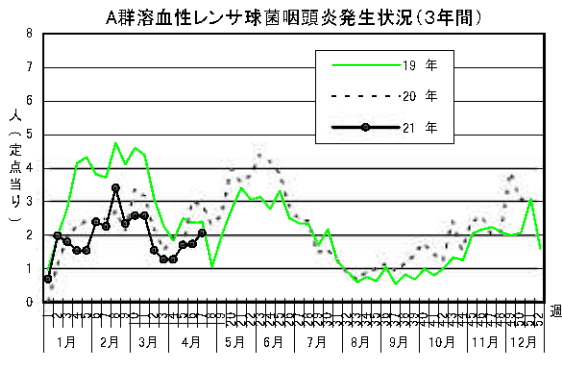
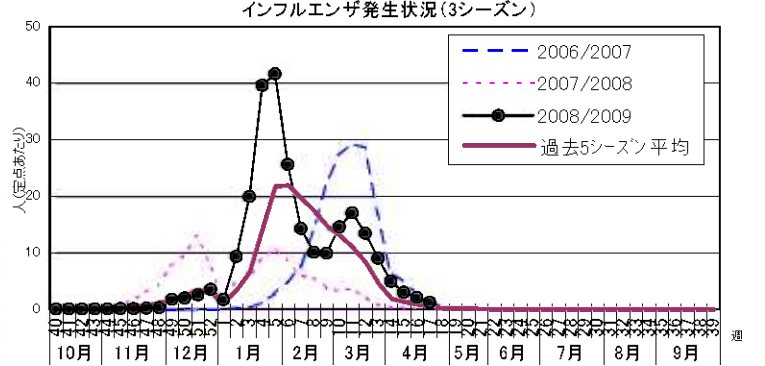
5類感染症(定点把握疾患)	全数把握疾患	届 出	累計(平成21年第1週以降)
第17週で報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎、2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、3) インフルエンザの順となっています。 感染性胃腸炎の報告数が4週続けて増加していますので今後の発生動向には注意が必要です。 風疹の報告が1件(ありました)。 <hr/> ≪新型インフルエンザのお知らせ≫ WHOが新型インフルエンザの警報レベルをフェーズ4に引き上げたことに伴い、本市においても『川崎市新型インフルエンザ警戒本部』を設置し、体制を強化しました。 ホームページ・テレビ・新聞等での最新情報に注意してください。	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 3件	結核 112件
	3類感染症	なし	細菌性赤痢 2件 腸管出血性大腸菌感染症 2件
	4類感染症	なし	A型肝炎 1件 デング熱 1件 レジオネラ症 1件
	5類感染症	風疹 1件	アメーバ赤痢 4件 急性脳炎 1件 後天性免疫不全症候群 5件 ジアルジア症 1件 髄膜炎菌性髄膜炎 1件 梅毒 2件、風疹 1件、麻疹 5件



インフルエンザウイルス市内分離状況(累計はH20.10.1以降の累計)

期間	検体 搬入数	検査結果				検査中
		陽性			陰性	
		Aソ連型	A香港型	B型		
4/20~4/26	0	0	0	1	0	1
累計	173	90	39	29	14	

インフルエンザ警報の基準: 「定点あたり30」以上の都道府県(第16週) なし
 インフルエンザ注意報の基準: 「定点あたり10」以上の都道府県(第16週) 秋田県、福井県、長野県



H21年麻疹年齢群別発生報告数(診断週で集計)

	17週	累計	17週	累計
0歳	0	0	10~14歳	0
1歳	0	1	15~19歳	0
2歳	0	1(1)	20~24歳	0
3歳	0	0	25~29歳	0
4歳	0	0	30~39歳	0
5歳	0	0	40~49歳	0
6~7歳	0	0	50歳以上	0
8~9歳	0	1(1)		

()内の数字は予防接種歴有の人数

